

緊急ですか?その通報 救急車の適正利用を



単なる酒酔い・打撲・風邪など、緊急性の低い救急要請が増えています。消防本部が今年1～6月に受けた119番通報のうち、6割以上が軽傷者です。救急車の台数には限りがあります。緊急性の低い要請が多くなると、救急車が到着するまでの時間が長くな

り、1分1秒を争う救急活動の妨げとなります。119番通報する前に、本当に救急車が必要か考えましょう。症状が軽い場合は最寄りの医院や病院へ行くなど、救急車の適正な利用にご協力をお願いします。なお、症状によって緊急に病院への搬送が必要と思われる場合は、迷わず救急車を要請してください。問合せ先＝消防署(☎63-1125)

消防本部は、12月15日(土)～31日(用)に年末火災防止運動を行います。これからの季節は寒さが厳しくなり、暖房器具など火を使うことが多くなります。また、年末に向けて何かと慌ただしいため、火の元の点検がおろそかになりがちです。火を使った後・外出前・就寝前は、もう一度火の元を確かめましょう。期間中、広報車での巡回や事業所への立入検査を行います。恐ろしい火災から大切な命や財産を守り、新年を笑顔で迎えましょう。【問合せ先】消防本部予防課(☎63-7826)

暖房器具の取り扱い 給油は火を消してから

- ①使う前に点検する
- ②紙・衣類・カーテンなど燃えやすいものを近づけない
- ③ヘアスプレーなど引火の危険があるものを近くで使わない
- ④ストーブの上に洗濯物を干さない
- ⑤石油ストーブには灯油以外のものを給油しない
- ⑥灯油を補給するときは火を消し、溢れないように気を付け、その場を絶対に離れない
- ⑦外出・就寝時には、火が消えていることを確認する

健康ケ丘 民生委員・児童委員が交代

市は、民生委員・児童委員の退任に伴い、8月17日付で新たに同委員を委嘱しました。任期は、平成25年11月30日までです。氏名・担当地区＝服部今

日子さん(☎62-4987)・健康ケ丘
なお、同地区の伊達直貴さんは退任されました。問合せ先＝社会福祉課(☎64-1371)

笑顔で新年迎えよう 消すまでは出ない行かない離れない



12月15～31日 年末火災防止運動

写真付き住民基本台帳カード 70歳以上に無料で交付

市は、住民登録している70歳以上の希望者に、写真付き住民基本台帳カードを無料で交付しています。写真付き住民基本台帳カードは、公的な証明書として利用できる便利なカードです。顔写真付きの本人確認書類を持っていない人や、高齢になり運転免許証の自主返納を考えている人が、本人確認書類として利用できます。【申請方法】背景の写っていない顔写真(縦4.5cm×横3.5cm)・本人確認書類(運転免許証や健康保険証など)・認め印を持参してください。なお、顔写真付きの本人確認書類(運転免許証・パスポートなど)がない場合は、即時交付できません。【申請・問合せ先】市民年金課(☎64-1330)



市議会議員 上田登さんが急逝
本市自治功労者で、現職の市議会議員として円滑な議会運営に尽力されていた上田登さん(II写真)が、11月24日、78歳で逝去されました。上田さんは昭和58年に田辺町議会議員に初当選後、現在に至るまで地方自治の進展と本市のまちづくりに貢献されました。心よりご冥福をお祈りします。問合せ先＝議会事務局(☎64-1380)



田辺ナス栽培を伝授 農家養成塾で担い手を募集

J A 京都やましろは、市の特産・田辺ナスの新たな担い手を育成するため、田辺ナス農家養成塾を開きます。京阪神の市場で人気の田辺ナス。同塾では畑での実習を中心に、ナスの栽培・出荷を基本から学ぶことができます。地元のベテラン農家が丁寧に指導しますので、農業経験がなくても安心。あなたもナス農家デビューしませんか。期間＝平成25年1月下旬から12月中旬まで。週1・2回程度。場所＝市内ナス畑・J A 京都やましろ京田辺支店など。ただし、小農具などの購入費(5千円程度)が必要。対象＝市内に在住し、田辺ナスの生産に従事しようとする人(家庭菜園を除きます)。内容＝講義・実習。定員＝5人程度。面接を行います。受講料＝無料(☎64-1362)



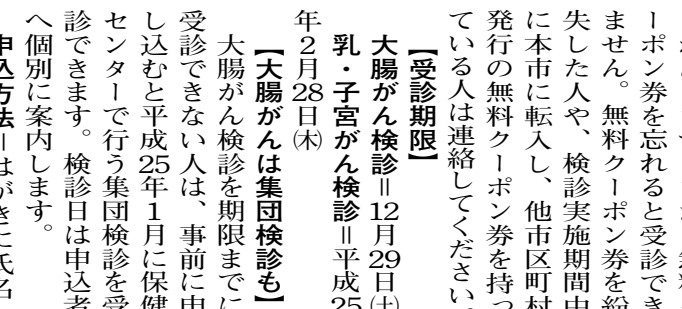
市内のイベント情報いっぱい 観光カレンダー販売



京田辺市観光協会は、市内のイベント情報を紹介した京田辺観光カレンダーの2013年版を販売します。京田辺の魅力や美しいタッチのイラストで表現したカレンダー(A4サイズ)で、六曜・二十四節気入り。日にちごとにスペースがあり、予定なども書き込めます(＝写真)。200セット限定ですので、お早めにお買い求めください。価格＝500円。販売場所＝市観光案内所・市観光協会事務局(産業振興課内、☎64-1319)・(株)大栄(☎62-9473)・普賢寺ふれあいの駅(☎62-4250)・山城書店(☎62-0827) 問合せ先＝京田辺市観光案内所(☎68-2810)

お済みですか?がん検診

市は、6月に特定の年齢の人へ、がん検診の無料クーポン券を郵送しました。無料クーポン券を持っていて検診をまだ受けていない人は、早めに受診しましょう。日本人の死因のトップを占めるがん。がんは、どんな最先端の治療よりも早期発見が有効です。定期的に検診を受け、早期発見につなげましょう。【受診方法】対象者へ郵送した案内文・検診手帳・無料クーポン券に書かれている受診方法を確認してください。予約が必要な医療機関は、希望どおり予約が取れないことがありません。【受診期限】大腸がん検診＝12月29日(土) 乳・子宮がん検診＝平成25年2月28日(木) 【申込・問合せ先】健康推進課(☎64-1335)



性別・住所・生年月日・電話番号・世帯主名・「大腸がん検診希望」を書いて郵送してください。しめきり＝平成25年1月4日(金)必着。【申込・問合せ先】健康推進課(☎64-1335)

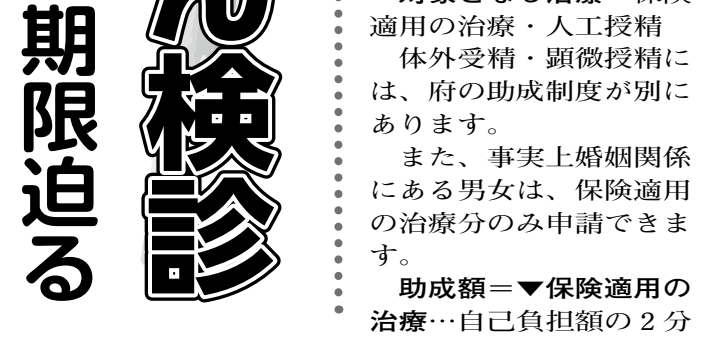


新たに会員を募集 環境活動に参加しませんか

きょうたなべ環境市民パートナーシップは新たな会員を募集しています。環境問題に関心はあっても、個人での活動に限界を感じることはありません。同団体は、環境を守り未来へ引き継ぐために市民・大学・事業者・行政と協力し活動するボランティア団体で、現在約40人が登録しています。今年度は、家庭の省エネ・節電相談所、エコ・ウォーキング、幼稚園・小学校での環境学習、里山整備、自転車普及イベントなどに取り組みました。私たちのまちを、環境に優しくいつまでも住みよいまちにするための活動に、あなたも参加してみませんか。年会費＝1千円。申込・問合せ先＝きょうたなべ環境市民パートナーシップ事務局(環境課内、☎64-1366)

不妊治療受けやすく

保険適用治療 自己負担額を一部助成
市と京都府は、不妊治療を受ける夫婦の経済的負担を軽減するため、治療費の一部を助成します。対象者＝次のすべてに該当する夫婦。▼府内に1年以上在住し、本市に住民登録している間に不妊治療を受けた▼各種健康保険に加入している。対象となる治療＝保険適用の治療・人工授精。体外受精・顕微授精には、府の助成制度が別にあります。また、事実上婚姻関係にある男女は、保険適用の治療のみ申請できます。助成額＝▼保険適用の治療…自己負担額の2分



新たに会員を募集 環境活動に参加しませんか

